

フロントスキッドバー取付要領書

適応車種 ランドクルーザー 21.08~ (JA300W 系 GR SPORT)

JAOS FRONT SKID BAR Installation Instructions

Vehicle Application
**TOYOTA LAND CRUISER 21.08-
 (JA300W for GR SPORT)**

このたびは JAOS フロントスキッドバーをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
 本書はフロントスキッドバーを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

〈作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。〉

取付参考時間
 INSTALLATION TIME

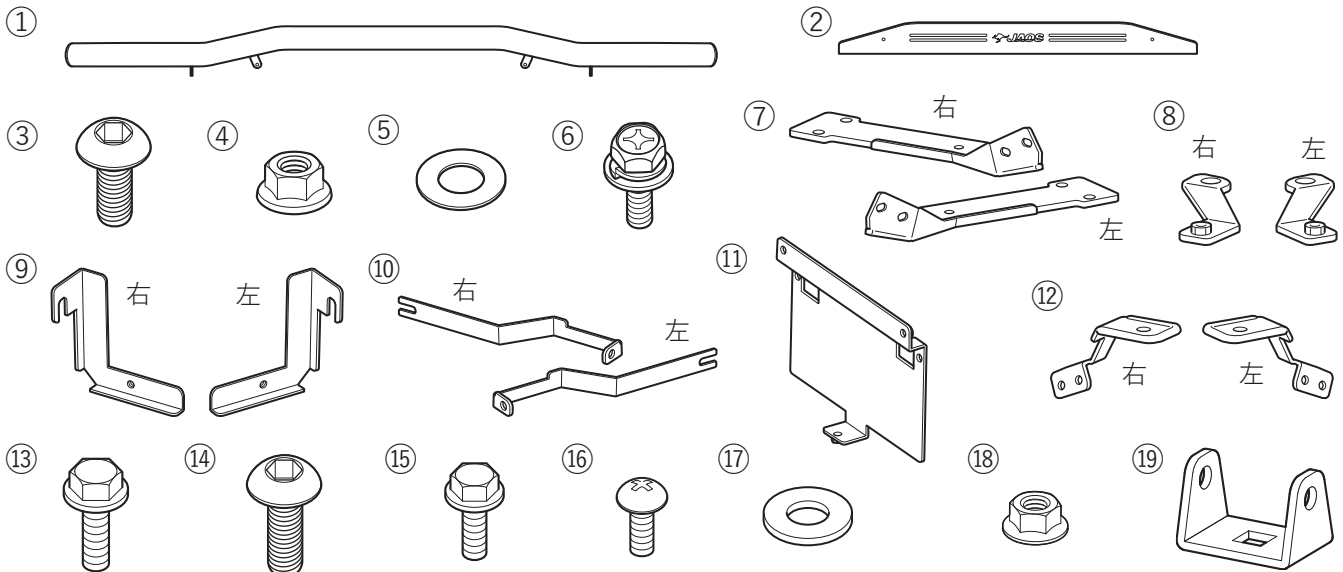


約 1.5 時間
 1.5-hours

必要工具
 TOOL
 ボックスレンチ (HEX 10・12)
 メガネレンチ (HEX12)
 六角レンチ (5H)

作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換 / 取付	Easy
	② 車体加工あり	Moderately Easy
	③ 専門知識が必要	Moderately Difficult
	④ 分解整備	Difficult

部品構成



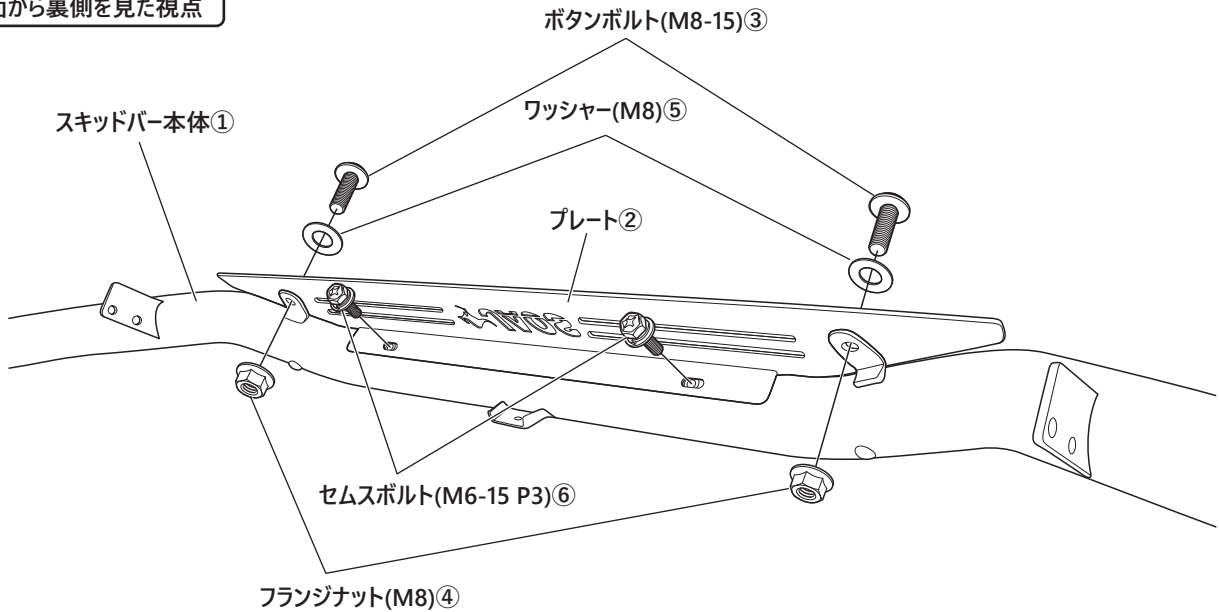
構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① スキッドバー本体 SKID BAR	1	⑪ ブラケット E BRACKET E	1
② プレート PLATE	1	⑫ ブラケット F 左右 ※1 BRACKET F LH/RH	各1
③ ボタンボルト (M8-15) HEX. SOCKET BUTTON HEAD SCREW.	2	⑬ フランジボルト (M8-25) HEX.FLANGE BOLT	4
④ フランジナット (M8) HEX.FLANGE NUT	2	⑭ ボタンボルト (M8-20) HEX.SOCKET BUTTON HEAD SCREW	2
⑤ ワッシャー (M8) WASHER	2	⑮ フランジボルト (M6-20) HEX.FLANGE BOLT	4
⑥ セムスボルト (M6-15 P3) SEMS HEX.HEAD BOLT	2	⑯ トラスボルト (M6-15) CROSS RECESSED HEAD SCREW	1
⑦ ブラケット A 左右 BRACKET A LH/RH	各1	⑰ ワッシャー (M8) PLAIN WASHER	2
⑧ ブラケット B 左右 BRACKET B LH/RH	各1	⑱ フランジナット (M8) HEX.FLANGE NUT	4
⑨ ブラケット C 左右 BRACKET C LH/RH	各1	⑲ JAOS LED フォグランプ用ブラケット ※2 BRACKET for JAOS LED FOG LAMP	2
⑩ ブラケット D 左右 BRACKET D LH/RH	各1	※1 フォグランプなどを取り付けない場合は必要ありません。 ※2 JAOS LED フォグランプ 26C を取り付ける場合に必要です。	

取り付け要領

1. スキッドバー本体にプレートの取り付け

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバーを示しています。

底面から裏側を見た視点



- スキッドバー本体①のステーと埋め込みナットにプレート②の穴位置を合わせます。
- プレートの意匠面の穴 2箇所へボタンボルト (M8-15) ③にワッシャー (M8) ⑤を重ね通し、裏からフランジナット (M8) ④を使用し、仮組みします。

アドバイス ボルトの増し締めは指示があるまでは行わないでください。
本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

- 上面裏 2 点の穴はセムスボルト (M6-15 P3) ⑥を使用し、仮組みします。

意匠(表)面



- プレートの取り付けバランスを確認したら、仮組みしていた部分を本締めします。

ボタンボルト (M8-15) ③

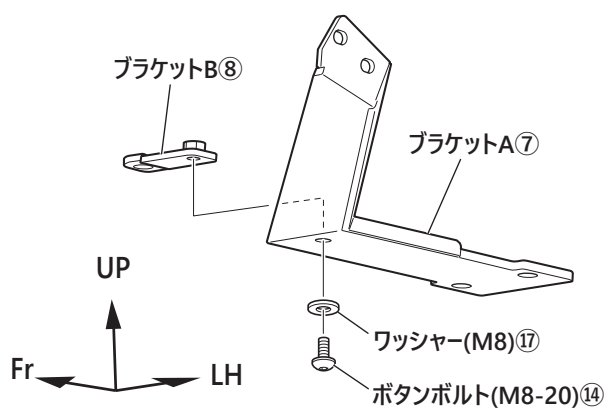
推奨締め付けトルク：9 ～ 11N・m

セムスボルト (M6-15 P3) ⑥

推奨締め付けトルク：4 ～ 5N・m

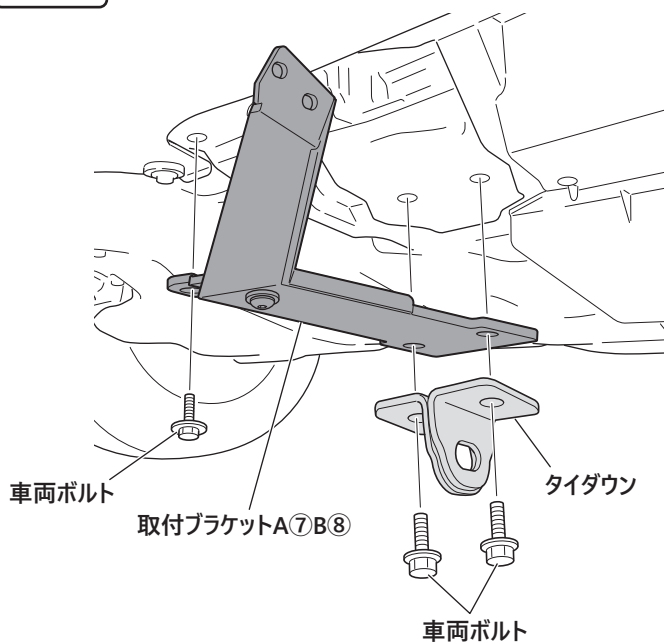
2. スキッドバーの取り付け

LH図示 ※RHも同様

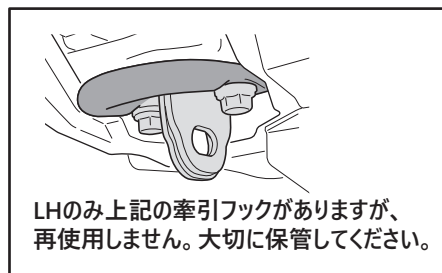


- ブラケット A ⑦ にブラケット B ⑧ をボタンボルト (M8-20) ⑭ とワッシャー (M8) ⑰ で仮組みします。

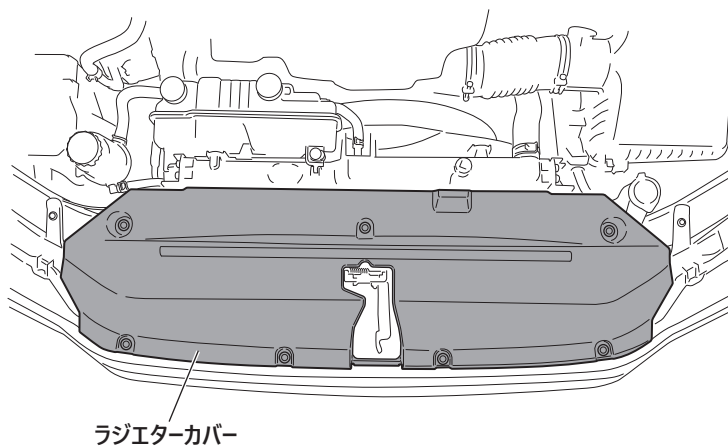
車両下側



- タイダウン部と図の位置の車両ボルトを使用して、ブラケット A ⑦ B ⑧ を仮固定します。



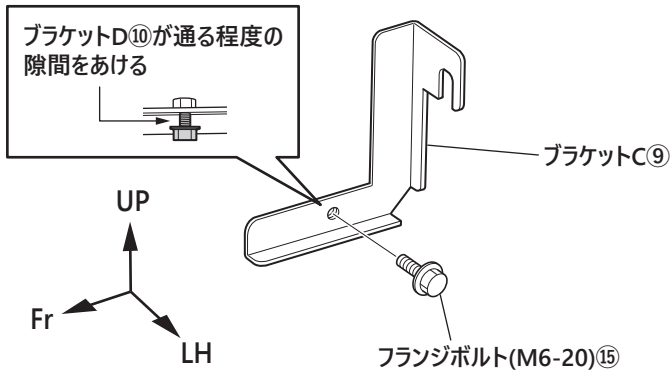
エンジンルーム上面



- メーカーの車両修理書に従い、ラジエターカバーを取り外します。

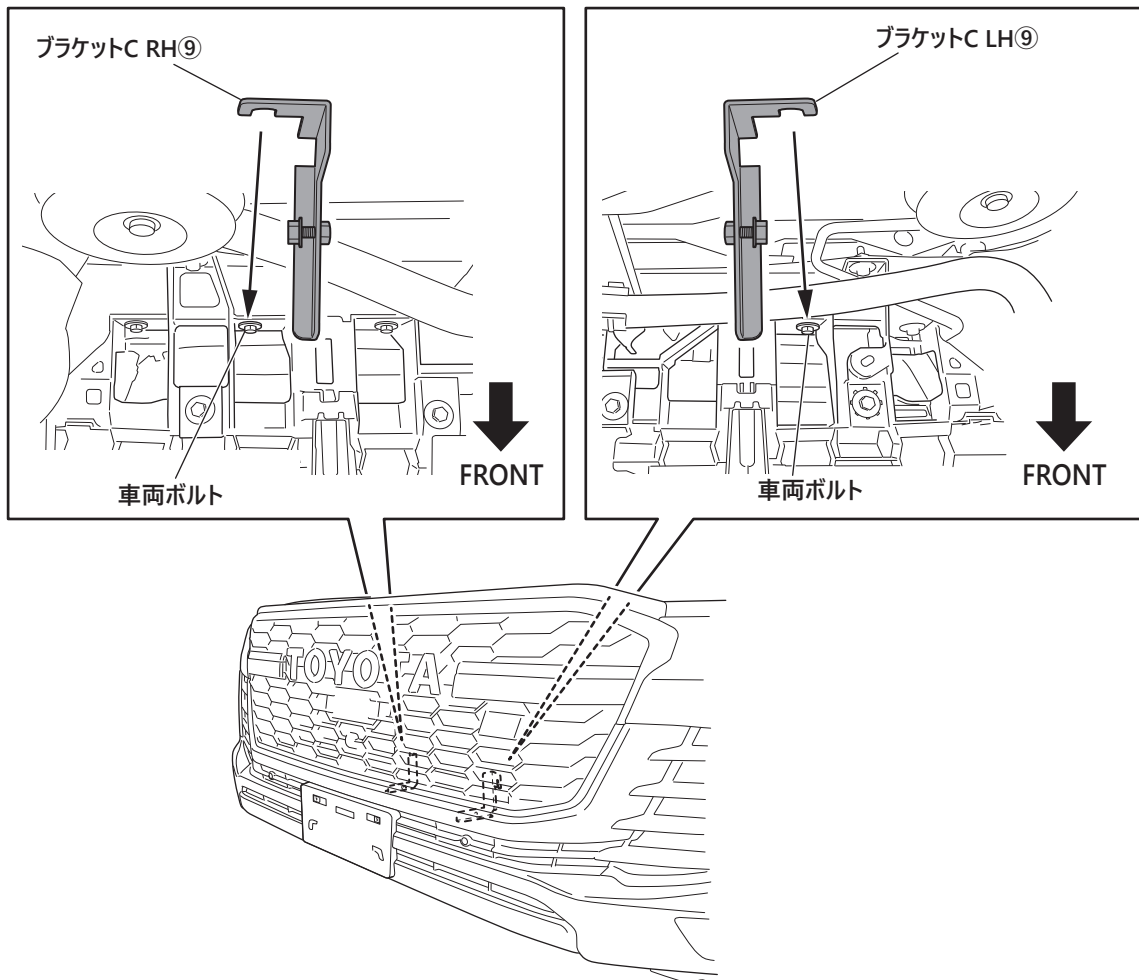
LH図示 ※RHも同様

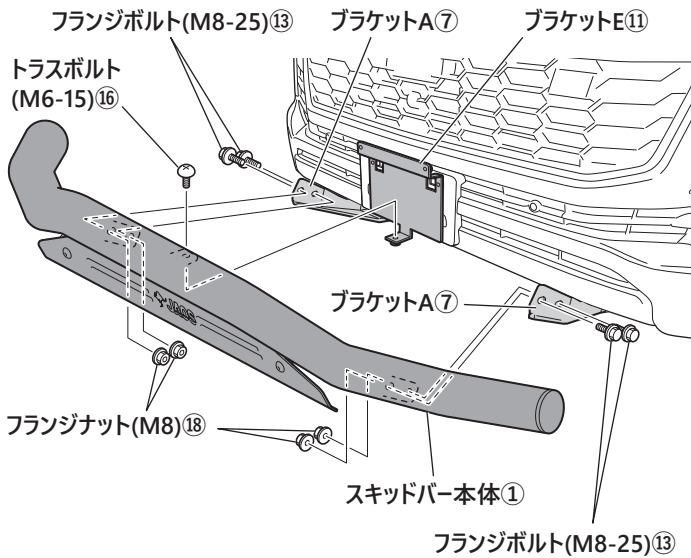
- ブラケット C ⑨にフランジボルト (M6-20) ⑮をブラケット D ⑩が通る程度の間隙をあけて仮組みします。



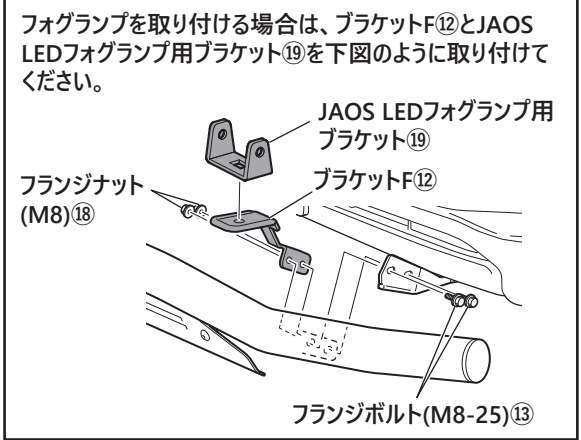
- ナンバープレートを取り外します。
- 図の位置の車両ボルトをゆるめ、ブラケット C ⑨のフック部を引っ掛け仮固定します。

エンジンルーム上面

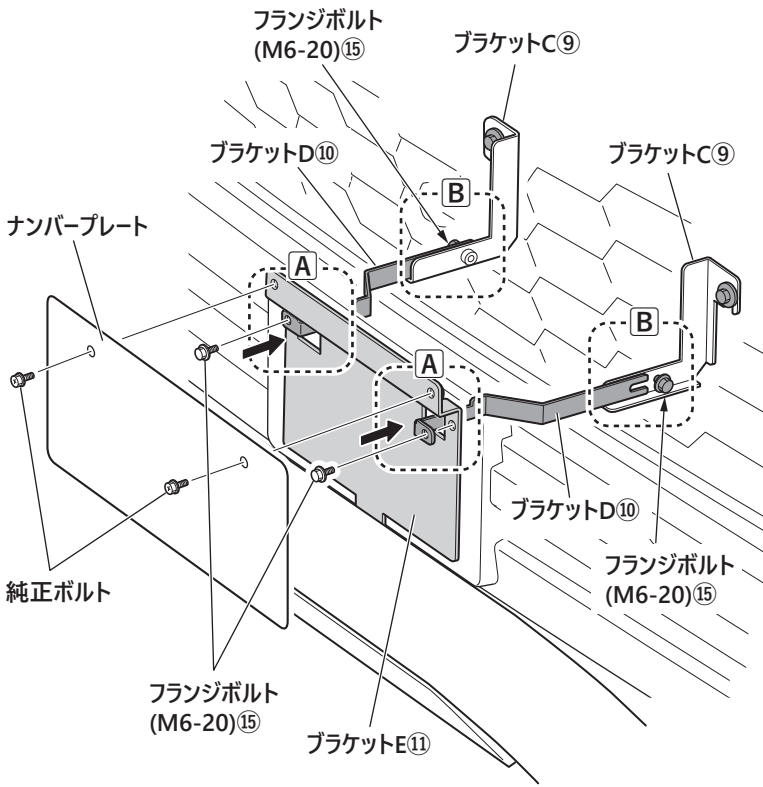




- スキッドバー本体①をブラケット A ⑦にフランジボルト (M8-25) ⑬とフランジナット (M8) ⑱で仮固定します。
- 図のようにブラケット E ⑪をナンバーベースにあてがい、スキッドバー本体①の固定部をトラスボルト (M6-15) ⑯で仮固定します。



アドバイス 弊社 LED フォグランプ 26C を取り付ける場合は、LED フォグランプ用ブラケット⑱をランプに取り付けてあるブラケットと交換し、ブラケット F ⑫の穴へ組み付けます。



- ブラケット E ⑪の穴 (A) からブラケット D ⑩を差し込み、先端をブラケット C ⑨とフランジボルト (M6-20) ⑮のあいだ (B) に入れ仮組みします。
- ブラケット E ⑪にブラケット D ⑩が重なっている部分 (A) をフランジボルト (M6-20) ⑮で仮固定します。

注意 各ブラケットの向きや位置など組み付け状態を確認してください。

- 上下左右のバランス、隙などズレがないことを確認し、仮締め部を均等に本締めします。
- ナンバープレートをブラケット E ⑪に純正ボルトで固定します。

装着状態の確認

注意 装着後には必ず取り付け確認を行ってください。
ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- 全体の組み付けが完了したら本体を揺さぶり、異音がないことを確認します。
- 各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされていることを確認します。
- 部分的に無理なテンションがかかっていないことを確認します。
- 左右で取り付け位置がずれていないことを確認します。